



ボクが生まれた清瀬には、人のあったかさがあった。あの頃からずっと。

郷土博物館 ペーパーアーティスト 企画展 太田隆司展 - 東京と清瀬 -

3月8日(土)～30日(日)午前9時～午後5時(月曜休館)

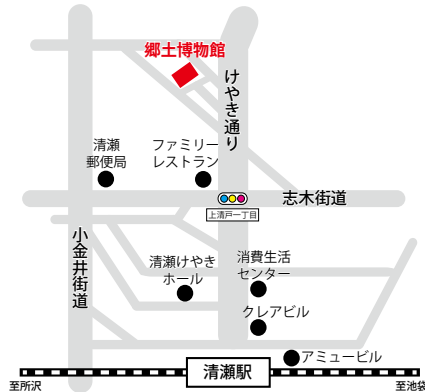
東京オリンピックが開催された1964年に生まれた太田氏が打ち出した今回のテーマは「東京と清瀬」。

緻密に再現した「現代の東京」、たくさんの資料から切り起こした「懐かしい東京」など、多様な色彩の紙をカッターで巧みに切り抜き、丁寧に重ね合わせ、その印影でさまざまな情景を表現した情緒あふれるペーパークラフトの世界を紹介します。

場所 郷土博物館(右図参照)

出展数 58点

※直接会場へ。駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



【プロフィール】



ペーパーアーティスト
太田 隆司氏

1964年清瀬市生まれ。日本大学芸術学部在学時より、自動車のイラストを描き始め、卒業後ペーパーアート作品の制作に専念。1995年自動車専門誌「CAR GRAPHIC」で「PAPER MUSEUM」の連載を開始。六本木AXISギャラリー、横浜・八景島シーパラダイス、日本橋三越本店などで個展を開催。テレビ東京「TVチャンピオン」ペーパークラフト王選手権にて優勝するなど、受賞歴多数。

関連イベント「太田隆司がやってくる！」

◆ギャラリートーク

作者本人が、会場内の展示作品についての解説を行います。

日時 3月15日(土)午後1時～

※直接会場へ。

◆体験！ペーパークラフト教室

対象 小学生。先着30人

日時 3月15日(土)午後2時30分～

申込み 3月1日午前9時から電話で郷土博物館 ☎ 493・8585 へ

ペーパークラフトの作成に使用する道具



ペーパークラフトって何？

ケント紙やボール紙など、紙を素材として作成する立体模型・立体建造物の総称。元となる建物や乗り物、風景などを参考に、設計図を計算・作成し、さまざまな紙から部品を切り抜き、重ね合わせ、立体的に組み立てる。現在では、さまざまな用途で利用・頒布されており、販売促進用のPOP広告や立体絵本などで使用されている。



君暮らす街 I



東京わが母校 晴れ着と雪化粧



くさむらシンフォニー

清瀬をモチーフにした 主な作品(展示予定)

- 「君暮らす街 I」＝金山緑地公園そばの柳瀬川をモチーフにした作品。
- 「東京わが母校 晴れ着と雪化粧」＝太田氏の母校である清瀬第二中学校の中庭をモチーフにした作品。
- 「くさむらシンフォニー」＝市のシンボルロードであるけやき通りをモチーフにした作品。

～制作風景～

撮影協力：太田隆司氏



一つ一つ手で書かれた設計図



設計図を基に作り込んでいく

新庁舎建設基本計画策定委員会を開催

市では、市役所庁舎の建て替え事業を推進する上で、基本設計の前提となる建築条件を取りまとめることを目的に、公募市民5人・建築分野などにおける有識者4人・市内団体代表者3人の計12人からなる「新庁舎建設基本計画策定委員会」を設置しました。

策定委員会では、新庁舎建設の基本設計に必要となる庁舎規模・庁舎機能・敷地内における建物の配置などの諸条件を基本計画として取りまとめ、その結果を11月までに市長へ報告する予定です。

また、策定委員会は、ごなでも傍聴できます。傍聴を希望される方は、当日直接会場へお越しください。備え付けの受付票に住所・氏名をご記入いただきます。

日時 第4回 3月11日(火)午後6時～第5回 4月15日(火)午後6時

会場 男女共同参画センター

※傍聴の際のルールなどは、市ホームページまたは当日の会場内掲示をご覧ください。

問合せ 企画課公共施設整備係

①固定資産税などの減免

清瀬市で固定資産税・都市計画税を課税されている固定資産(家屋・償却資産)で、降雪などの災害により、著しくその価値が減じたものについては、申請することにより固定資産税・都市計画税が減免される場合があります。屋根が崩落したなどの被害があった方は、被害程度の確認に伺いますので、下記までご連絡ください。

申請期限 3月20日(木)まで

②り災証明書の発行

保険などの申請のため、り災証明書の発行を希望される方は、左記までお越しください。

持ち物 被災写真・印鑑

問合せ ①課税課固定資産税係

②防災防犯課

降雪被害による固定資産税などの減免と り災証明書の発行

※減免割合は被害の程度によります。なお、被害の程度が軽微な場合は、減免に該当しない場合があります。また、課税していないカーポートなどは対象外です。